

【SR-9 定性的システマティックレビュー】

CQ	23	HER2陰性転移・再発乳癌に対する一次・二次化学療法として経口フッ化ピリミジンは推奨されるか？
P	HER2陰性転移・再発乳癌患者に対しての再発一次・二次化学療法	
I	経口フッ化ピリミジン（カペシタピン、S-1、それ以外の経口フッ化ピリミジン）の単剤あるいは上乗せ（add）あるいは併用療法の代替（instead）	
C	その他の化学療法単剤あるいは併用療法	
臨床的文脈	生存期間の延長やQOL、Toxicityの差を比較することで、HER2陰性転移・再発乳癌に対する一次・二次化学療法は何が勧められるか検討する。	

01		
非直接性のまとめ	一部にHER2陽性・不明が含まれる。 比較が現時点で国内であまり使用されないレジメン（CMFやペグ化リボソーム塩酸ドキソルビシンや他剤併用等）	
バイアスリスクのまとめ	経口薬に対して、比較薬が経静脈	
非一貫性その他のまとめ	研究間での患者背景の違い（アンストラサイクリンおよびタキサンの治療歴）、サブタイプ（ER、HER2）、化学療法の併用薬の違い	
コメント		

02		
----	--	--

03		
----	--	--